

エダマメ(マメ科)



エダマメは小さなかわいい花が咲くわね。
たくさん実をつけてくれるので収穫も楽しいわ。
日当たりが少なかったり、水が足りなかったりすると実の
入りが悪く、べしゃんこのエダマメになってしまうわよ。



▼栽培手順



1

苗ポットに発芽用の土を入れ、しめさせます。
種を2、3粒ずつまき、軽く土をかぶせてます。きりふきを使ってやさしく水をかけます。
新聞紙でおおい、芽がでるまで毎日、土と新聞紙をしめさせます。



2

芽が出てきたら、新聞紙をとって、太陽にたっぷりあてます。
まだ小さいので、水やりはきりふきのままです。



3

小さく弱い芽を間引き、ポットに1つの芽だけが残るようにして大きくします。



4

本葉が4~6枚くらい出てきたら、プランターに植えかえます。
プランターに元肥と土を入れて、しっかりしめさせます。
苗ポットからやさしく苗を取り出し、植えつけます。





5

苗は長くのびて、細く折れやすいので、植え込みのときに支柱を立てて支えてやりましょう。
植え込みが終わったら、たっぷり水をやります。



6

朝と夕方に水やりをして育てます。
水が不足して乾燥すると実の入りが悪くなるので、たっぷり水やりをします。
自動給水器や水差しを取り付けた方がよいでしょう。
気温の低い日が続くときは、しきわらや土カバーを使いましょう。



7

つるがのびたら、白い小さな花がたくさん咲いてきます。
花がつきはじめると、実をつけるために栄養が必要です。
10日に1度、水やりのかわりに液肥を与えましょう。
固形の追肥なら、収穫までに1、2回くらいの割合で与えましょう。



8

一か所にたくさん花がつかます。
花が終わると、小さなさやが出てきます。



9

さやが少しずつ大きくなって、しだいにふくらんできます。





10

さやがつきだすと、葉が枯れたようになる病気も出てきます。枯れたような葉を見つけたら、すぐに取りのぞくようにしましょう。



11

さやが「たわわ」につき、ふくれたら収穫です。いつまでも置いておくと、さやの中に虫が入って豆を食べてしまいます。収穫の時期をのがさないようにしましょう。



12

収穫は株ごと引きぬくか、根元のところで切ってしまう。葉を取って、茎からさやを取ります。



13

黒豆も同じように栽培できます。黒い色素を持っているので種は黒いです。



14

花もうす紫色をしています。さやの中のうす皮が黒っぽい色をしています。

